

大 教 教 第 312 号
令 和 4 年 3 月 11 日

大阪大学文学部長 殿

海上保安大学校
教務部長 田中 隆博



教官の公募について（「英語」担当）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび海上保安大学校では、別紙の通り専任教官を公募することとなりました。

つきましては、ご多忙中、誠に恐縮ですが、貴機関関係者にご周知いただくと共に、適任の方のご推薦につきまして宜しくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

なお、当大学校は学生等に海上保安庁の幹部職員として海上保安業務を遂行するために必要な学術及び技能を教授し、合わせて心身の鍛錬を図ることを目的として設置された、文部科学省の大学設置基準に準拠した海上保安庁の4年制教育機関です。当校教官は学生教育のほか、専攻科、特修科、初任科等の研修生の教育、留学生への講義、海上保安業務に関連する研究、海上保安庁の現場からの要請に基づく学術的な支援、学生の体育部活動や校内諸行事、各種訓練の支援、学生生活全般に対する指導なども積極的に行っています。

海上保安大学校教官公募

1. 職名及び員数
教授、准教授、講師又は助教 1名
2. 専門分野
英語に関係する分野（英語教育・英文学・英語学など）
3. 授業担当科目
英語Ⅰ、英語Ⅱ、実務英語Ⅱ、その他特別研究（一般大学の卒論指導に相当）など
4. 応募資格及び条件
 - (1) 専門分野における博士の学位を有する者、又はこれに準ずる研究業績を有する者。
 - (2) 海上保安大学校入学試験問題等（英語）の作成及び採点が可能な者。
 - (3) 大学又はそれに準ずる組織での英語教育の経験があることが望ましい。
 - (4) 海上保安大学校の教育方針を理解し、学生及び研修生への教育に熱意を持ってあたれる者。
 - (5) 海上保安業務に理解があり、管区本部等からの翻訳依頼等へ積極的に対応できる者。海事英語に関する知識を有することが望ましい。
 - (6) 校務や海上保安大学校の社会貢献などにも積極的に取り組むことができる者。

※次のいずれかに該当する方は、応募資格がありません。

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法(昭和22年法律第120号)第38条の規定により国家公務員になることが出来ない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)
- (4) 採用日に60歳に達している者

5. 応募期限

令和4年4月21日（木） 提出書類必着

6. 採用時期

令和4年10月1日（予定）

7. 待遇

国家公務員教育職（一）の俸給表適用

8. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付、教育歴がある場合は担当科目名も記載、また留学経験も記載）
- (2) 学位記の写し（既に博士の学位を取得しているもの）
- (3) 研究業績リスト（著書、学術論文、その他に分類して記載）
- (4) 主要論文等の別刷及びそれらの日本語要旨（3編以内、コピー可）
- (5) 現在までの研究概要（A4用紙1枚程度、自由形式）
- (6) 本大学校での教育・研究等に対する抱負（A4用紙1枚程度、自由形式）
- (7) 科研費等外部資金の受け入れ実績
- (8) TOEIC、TOEFL スコア証明書、もしくは実用英語技能検定試験の合格証明書（海技士国家試験に合格されている方はその合格証明書）の写し
- (9) 推薦書1通。推薦書が提出できない方は、自己推薦書1通及びご自身を紹介できる方の氏名及び連絡先

9. 選考方法

書類審査及び面接（模擬授業も含む）の2段階審査

※審査の内容及び審査の結果に関する問い合わせは、一切応じかねますので、ご了承ください。

10. 送付先

〒737-8512

広島県呉市若葉町5番1号

海上保安大学校 教務部長 田中 隆博 あて

※封書に「教官公募（英語）」と朱書きして書留にて送付して下さい。

応募書類は原則として返却いたしません。

なお、応募書類は本選考以外に使用しません。

11. 問合せ先

海上保安大学校 教務部教務課 計画係長 白石 克弥
電話：0823-21-4961 (代) 内線254
FAX：0823-20-0087
電子メール：kyomuka@jcga.ac.jp

(参考)

本大学校は、学生等に海上保安庁の幹部職員として海上保安業務を遂行するために必要な学術及び技能を教授し、併せて心身の鍛錬を図ることを目的として設置された、文部科学省の大学設置基準に準拠した海上保安庁の4年制教育機関です。当校教官は学生教育のほか、専攻科、特修科、初任科等の研修生の教育、留学生への講義、海上保安業務に関連する研究、海上保安庁の現場からの要請に基づく学術的な支援、学生の体育部活動や校内諸行事、各種訓練の支援、学生生活全般に対する指導なども積極的に行っています。

海上保安大学校ホームページ：<https://www.jcga.ac.jp/>

また、海上保安庁の業務については、以下のホームページをご参照下さい。

海上保安庁ホームページ：<https://www.kaiho.mlit.go.jp/>

2022年2月24日

各関係学部長 殿
各関係機関長 殿

法政大学文学部長
安東 祐希 (公印省略)

専任教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学部では下記の要領で史学科専任教員を公募することになりました。
つきましては、ご多忙中恐縮ですが、貴学（貴機関）関係者へのご周知ならびに適任者のご推薦について、よろしくお取りはからいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名 教授、准教授または専任講師
2. 所属 文学部史学科
3. 募集人員 1名
4. 採用予定日 2023年4月1日
5. 教育研究分野 ヨーロッパ前近代史
6. 担当科目 文学部史学科および大学院人文科学研究科史学専攻が設置する科目、とりわけヨーロッパ前近代史関連科目。
通信教育部の西洋史関連科目。市ヶ谷リベラルアーツセンターの西洋史関連科目、および「基礎ゼミ」（史学科1年生対象）を担当することもある。
7. 応募資格 博士の学位を有する者、またはこれと同等以上の研究業績を有する者

8. 応募書類
- (1) 履歴書（最近の写真貼付。捺印。） 1 通
 - (2) 研究業績書（すべての業績について各 200 字以内の概要を記すこと） 1 通
 - (3) 主要研究業績（抜刷・コピー等でも可） 3 点以内
 - (4) これまでの研究業績の概要および今後の研究計画（1600 字程度） 1 通
 - (5) 本学の学部、大学院における歴史教育（授業、研究指導）に関する抱負（1600 字程度） 1 通
 - (6) 史学科専門科目「西洋史概説 I」（100 分×14 回。受講学生の多くは 1 年生）と「西洋史特講」（100 分×14 回。受講学年 2～4 年生）のシラバス例（書式は自由） 1 通
 - (7) 書類選考結果通知のための返信用封筒（あらかじめ返送先の住所、氏名を記入の上、84 円切手を貼付すること）
- * 上記提出書類(1)および(2)は、学部指定様式で提出すること。指定様式は、本学ホームページの採用情報ページから入手すること。
9. 応募締切 2022 年 5 月 31 日（火曜日）必着
10. 応募書類提出先 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
法政大学学務部学部事務課 文学部担当 宛
（封筒の表に「史学科専任教員応募書類」と朱書き、レターパックまたは簡易書留で送付すること。）
11. 選考方法 第 1 次審査 書類選考
第 2 次審査 模擬授業と面接
（旅費など必要経費は自己負担になります。）
12. 結果通知 9 月末までに選考結果について何らかの通知をする。
13. 待遇 本学の規程による。社会保険（健康保険、厚生年金保険、介護保険および雇用保険）については、法の定めるところにより加入する。
14. 問い合わせ先 法政大学学務部学部事務課 文学部担当 jbun@hosei.ac.jp
15. その他 応募書類（業績を含む）は返却しない。個人情報を含む書類については、史学科で責任を持って廃棄する。

以 上